

**第20回大阪女子サッカー選手権大会 兼
第36回皇后杯全日本女子サッカー選手権大会大阪府予選要項**

1. 目的 (一社)大阪府サッカー協会は、大阪府内における女子のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、中学1年生以上の登録選手を対象とした国内で最も権威のある単独チームの大会の府予選として実施する。
2. 名称 第20回大阪女子サッカー選手権大会 兼 第36回皇后杯全日本女子サッカー選手権大会大阪府予選
3. 主催 (一社)大阪府サッカー協会
4. 主管 (一社)大阪府サッカー協会 女子委員会
5. 協賛 株式会社 ミカサ モルテン株式会社(予定)
6. 期日 2014年 6月29日(日) 7月5日(土) 7月20日(日) 7月21日(祝月)
7. 会場 2014年 6月29日(日) 1回戦 A:履正社スポーツ専門学校茨木キャンパス
B:J-GREEN 堺 S11
7月 5日(土) 2回戦 J-GREEN堺 S8
7月20日(日) 準決勝 J-GREEN堺 S11
7月21日(祝月) 3位決定戦・決勝戦 J-GREEN堺 S11
8. 参加資格
 - (1) 本協会に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであること。
 - (2) 2002年(平成14年)4月1日以前に生まれた女子選手であり、2014年6月18日(水)までに本協会に登録(追加登録も含む)されていること。小学生は出場できない。また、中学生以下の選手だけの大会参加申込は不可とする。
 - (3) クラブ申請制度の適用: 本協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては同一「クラブ」内のチームから移籍すること無く、上記(1)のチームで参加することができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。
なお、選手は、上記(2)を満たしていること。選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。
但し、本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。
 - (4) 外国籍選手:5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
 - (5) 移籍選手:本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。
 - (6) 選手証:試合会場に選手証(写真付)を持参しない選手は、試合に出場できない。
 - (7) シード:前回大会の上位4チームをシードする。
9. 競技方法:ノックアウト方式で行う。(3位決定戦を行う)
10. 競技規則 大会実施年度の本協会「サッカー競技規則」による。
11. 競技会規定
 - (1) ボール:試合球は主催者が準備したものを使用する。
 - (2) 競技者の数
 - ① 競技者の数:11名
 - ② 交代要員の数:7名以内
 - ③ 交代を行うことができる数:5名以内
 - ④ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:3名以内
 - (3) 役員の数:テクニカルエリアに入ることができる役員の数:6名以内
 - (4)各試合の登録選手数 : 18名まで(参加申込選手最大30名のうち)

(5)ベンチに入ることができる人数：13名（交代要員7名、役員6名）

(6)テクニカルエリア:設置する。戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。但し、通訳を必要とする場合は2人までとする。

(7) 競技者の用具

① ユニフォーム

a. 大会実施年度の本協会「ユニフォーム規程」に則る。

b. 日本女子サッカーリーグ加盟チーム又はその傘下のチームについては、一般社団法人日本女子サッカーリーグのユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。この際、シャツの色彩が審判員の通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラーシャツを複数色、チームで準備出来る場合のみ使用を認められる。

c. ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書(WEB 登録)の際に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK 用共)。本協会に登録されたものを原則とする。

d. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。

e. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。

f. ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。

g. ストッキング(ソックス)の上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はストッキング(ソックス)の色と同じものに限る。

②装身具:一切の装身具の着用を禁止する。

(8) 試合時間

① 試合時間は1回戦・2回戦・準決勝戦は70分とし、3位決定戦・決勝戦は80分とする。

② ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで)

1・2回戦・準決勝は原則10分、3位決定・決勝は原則15分とする。

③ 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)

1・2回戦はペナルティキック方式により次回戦進出チームを決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

準決勝以降は、20分(前後半各10分)の延長をおこないそれでも決しない場合はペナルティキック方式により順位を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間とする。

④ アディショナルタイムの表示を行う

(9) マッチコーディネーションミーティングを行う。

各試合競技開始時間の60分前に本部席付近で行う。

マッチコーディネーションミーティングにおいては、両チームのユニフォームの決定と注意事項の確認を行う。(現物あるいは写真を持参のこと。)なお、メンバー表はこの時に、4部提出する。

(10) その他

① 第4の審判員の任命:行う

② 負傷者の対応:主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。

③大会規定に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

④大会要項に規定されていない事項については、女子委員会において協議の上決定する。

⑤上位4チームは、第36回皇后杯全日本女子サッカー選手権大会関西大会に出場できる権利を得る。

12. 審判: 大阪府サッカー協会審判委員会(主審・副審)及び有資格の帯同審判員(4審)とする。

13. 懲罰

- (1) 第36回皇后杯全日本女子サッカー選手権大会の本予選並びに関西大会は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は関西大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。
- (2) 本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (3) 大会規律委員会の委員長は女子委員長とし、委員については委員長が決定する。
- (4) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (5) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
- (6) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

14. 大会参加申込

- (1) 1チームあたり36名(役員6名、選手30名)を最大とする。参加申込した最大30名の選手の中から、各試合メンバー用紙提出時に選手最大7名を選出する。
- (2) 参加チームは、所定の申込用紙にて必要事項を入力の上、2014年6月19日(木)15:00までにeメールを利用して提出する。(提出先) 金坂正廣 宛 メールアドレス masahiro.soccer@iris.eonet.ne.jp
- (3) 参加申込み締切以降、選手の変更は原則認めない。ただし役員の変更は可能とする。
- (4) 参加費用 1チーム 10,000円とする。2014年6月18日(水)までに下記へ振込むこと。

(振込先)

三菱東京UFJ銀行 玉出支店 (普通)0119797 一般社団法人 大阪府サッカー協会 女子委員会 委員長 金坂 正廣

※振込人の記入欄には、大会コード番号「486」と略称で結構ですので、チーム名を記入してください。

例えば「486大阪・〇〇〇FC」

15. 選手証

各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証(写真を貼付したもの)を持参すること。ただし現場で電子登録証(写真が登録されたもの)で確認できる場合は出場を認めるものとする。

16. 表彰: 上位4チームに表彰状を授与する。優勝チームには優勝杯を授与し、次回までこれを保持せしめる。

17. 傷害補償 チームの責任において傷害保険に加入すること。

大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会主催側は原則として応急処置のみを行うものとする。

18. 組合せ 別表のとおり

19. その他

- (1) 急な天候の変化への対応については、施設管理者の指示に従って女子委員会で決定し対応する。
- (2) 熱中症への予防を各チームで心がけること。
- (3) 試合のアップについては会場で指定された場所以外で行わないこと。
- (4) 大会期間中の負傷、及び事故の処置は全て当該チームが負うものとする。
- (5) 組合せ抽選会は、年度当初女子委員会総会後に行う。本年度は5月26日(月)に実施済み
- (6) 上位4チームが関西大会に大阪府代表としての出場権を得る。

以上